

# 「小樽芸術村」がグランドオープン 家具・インテリアのニトリ 2017年9月1日

家具・インテリア製造小売り最大のニトリは1日、北海道小樽市の運河地区に「小樽芸術村」をグランドオープンした。昨年先行オープンした「ステンドグラス美術館」・「アール・ヌーヴォー・ガラス館」に続き、絵画、彫刻、ガラス作品を展示する「似鳥美術館」・ルネサンス様式の銀行建築「旧三井銀行小樽支店」を新たにオープン。いずれも20世紀前半に建築された歴史的建造物を活用したもので、北海道、小樽観光の活性化にと地元への期待も高まっている。

## 運河地区の歴史的建造物を活用 絵画、彫刻、ガラス作品など美術品を一堂に



似鳥美術館館内。日本と世界を代表する画家の作品などを集めた



似鳥美術館地下に展示したガラス作品

### 似鳥美術館(旧北海道拓殖銀行小樽支店)

今回オープンした似鳥美術館は、旧北海道拓殖銀行小樽支店の建物を活用。日本と世界の巨匠による絵画や彫刻、ガラス作品など、美術品の数々を展示している。旧北海道拓殖銀行小樽支店は1933(大正12)年の建築。鉄筋コンクリート造り、地上4階地下1階建てで、1991(平成3)年10月4日小樽市の歴史的建造物に指定された。

### 旧三井銀行小樽支店

「似鳥美術館」とともに建築界を代表する會館中なるという手間のかかる今オープンしたのが、旧三井銀行小樽支店だ。重厚な石積みのルネサンス様式の外観、回廊が巡る吹き抜け、石膏飾りが美しい天井と、建物そのものを楽しんでほしい。1927(昭和2)年、旧三井銀行小樽支店の6階建ての洋館を改装し、代目として竣工。日本の



天井にはプロジェクションマッピングを投影

「似鳥美術館」とともに建築界を代表する會館中なるという手間のかかる今オープンしたのが、旧三井銀行小樽支店だ。重厚な石積みのルネサンス様式の外観、回廊が巡る吹き抜け、石膏飾りが美しい天井と、建物そのものを楽しんでほしい。1927(昭和2)年、旧三井銀行小樽支店の6階建ての洋館を改装し、代目として竣工。日本の

### ステンドグラス美術館(旧高橋倉庫)

「ステンドグラス美術館」は木骨石造の2階建て。19世紀後半から20世紀初頭のイギリスの教会の窓を飾ったステンドグラス約140点を展示。昨年7月23日に先行オープンした。大正12年の建築で、元は大豆を収める倉庫として建てられた。1999(平成11)年、小樽市の歴史的建造物に指定された。館内の四方に、これら

### 小樽芸術村 ミュージアムショップ(旧荒田商会)

「ステンドグラス美術館」とともに昨年7月23日に先行オープンした「アール・ヌーヴォー・ガラス館」は、展示物のガラス作品を今回オープンした「似鳥美術館」地下の「アール・ヌーヴォー・ガラスショップ」で展示。小樽運河の景色を一望する。

### 中庭

グランドオープンした光客が思いつけるような小樽芸術村は、敷地面積約5千平方メートル。そのうち建物部分を除く約1700平方メートルを中庭として、敷地一面に芝生を敷き、観光客や市民らの憩いの場として整備した。9月1日、グランドオープン記念式典を中庭で開く。今後、さまざまなイベントを予定している。



### 札幌観光の活性化へ

ニトリホールディングス代表取締役会長兼CEO 似鳥 昭雄

北海道の皆さんへの恩返しを、社会貢献、企業メッセ活動の一環として、この「小樽芸術村」を立ち上げた。昨年7月23日に「ステンドグラス美術館」と「アール・ヌーヴォー・ガラス館」を先行オープンしたが、おおよそ1年間で10万人を超える方にお越しいただいた。小樽の観光施設の中でも一番の来館者数と聞いて驚いている。今回「似鳥美術館」(旧三井銀行小樽支店)がオープンし、従来の施設と合わせて4棟のグランドオープンとなった。今年1年間で前年の倍の20万人の来館者を目標に、社員一同取り組んでいきたい。小樽は19世紀末から20世紀初頭、北日本唯一の商都として栄えた。その頃の歴史的建造物が今も多く残っており、その一部を美術館などに使わせていただいた。先ごろ、札幌市芸術文化財団、札幌観光協会、小樽観光協会と連携し、芸術と観光の分野で連携する協定を結んだ。小樽と札幌の「札幌(さつ)さく」が一体となった、さらなる観光振興、活性化に向けて取り組みを進めていきたい。

中庭は観光客と市民の憩いの場に



「似鳥美術館」とともに昨年7月23日に先行オープンした「アール・ヌーヴォー・ガラス館」は、展示物のガラス作品を今回オープンした「似鳥美術館」地下の「アール・ヌーヴォー・ガラスショップ」で展示。小樽運河の景色を一望する。

# Grand Open

## 2017.9.1

④ステンドグラス美術館 旧高橋倉庫

⑤小樽芸術村ミュージアムショップ 旧荒田商会

③旧三井銀行小樽支店

①似鳥美術館 旧北海道拓殖銀行小樽支店

②アール・ヌーヴォー・アールデコ グラスギャラリー 似鳥美術館 B1

歴史と芸術が響きあう、「小樽芸術村」誕生。

**【入館料】**一般 1,500円、学生 1,100円  
\*似鳥美術館・ステンドグラス美術館・旧三井銀行小樽支店共通の入館チケット。\*中学生以下無料。

**【開館時間】**5~10月(9:30~17:00 無休) 11~4月(10:00~16:00 水曜日 祝日の場合はその翌日)  
\*企画展の開催・展示替えなどによる、臨時休館や休館日変更の場合あり。

〒047-0031 北海道小樽市色内1丁目3-1 [似鳥美術館] TEL 0134-31-1033

運営:

**新千歳空港からアクセス良好!**

小樽芸術村 徒歩約10分

新千歳空港 車で約30分

【旅行会社様のお問合せ】(株)ニトリパブリック 旅行事業部 [担当:尾久(オギユウ)] otaru-art-base-gp@np-inc.jp